

# 環境かわら版

ごみゼロ

いちのみや530作戦実施中

No. 37 (2010年11月1日 発行)

講演テーマ

生物多様性 講演会のご案内

「生物多様性ってなあに?」

私たち一人ひとりにできること」

「わたしも地球も元気になるう」

生物多様性ストレッチ」

講師 愛知県生物多様性キャラバンアドバイザー

長谷川 明子 先生

● 日時 平成22年12月12日(日)

午後2時から3時30分(予定)

● 場所 エコハウス138 2階 エコホール

一宮市奥町字八瀬割40番地1

● 定員 100名(先着順) 入場無料

● 主催 一宮市環境部環境保全課

● 問い合わせ先 電話(0586)4517185



長谷川明子 先生

一宮市では、市民手づくりの環境基本計画を策定し、実施しています。そのテーマのひとつに「自然とふれあい、緑あふれる潤いのあるまちづくり」があります。

生態系の一員である私たち人間が自然との共生を確かなものにするためには、何よりもまず、生きものたちとその生息環境を守り育てる取り組みを実践することが必要です。

多様な生き物や生息環境を守り、その恵みを将来にわたって利用するために結ばれた生物多様性条約では、10回目の締約国会議が平成22年10月、愛知県名古屋市中で開催されました。一宮市の4団体の関係者の皆さまも愛・地球博記念公園での交流セッション会場において、出展協力されました。

◇ 今回、生物多様性締約国会議を契機に、市民の方々に今一度、考えて頂くため、長谷川明子先生の講演会を開催します。

< 回 覧 >


\* 裏面もお読みください。

## 〈市民環境活動紹介〉

### 「いちのみやエコ・ウォーク」の

### 輪をひろげよう

今回は、今年7月に「いちのみやエコ・ウォーク」に個人登録された、萩原町の金子光二さんの活動をご紹介します。



郷土史に興味のある金子さんは萩原歴史研究会（任意団体）を主宰し、実地調査をされているので、それに併せてのエコ・ウォークとのこと。

主に萩原連区内が活動範囲で、歴史的スポットを探索しながら、目についたゴミは拾うといった活動で、郷土史家による選定コースの3コースは、共に10km弱とのこと。

3月に「美濃路でくたくウォーク」を開催され、現在、子どもたちも楽しめるわらじ履きで歩く「わらじ体験ウォーク」を企画中とのこと。

黄金色に輝く稲穂が美しい濃尾平野を、いつまでも大切にしたいと願う金子さんは、自然や文化財保全に少しでも貢献できればと、話されました。また、日常生活では、できる限り車を使わず自転車を活用して、二酸化炭素排出量削減に心掛けておられる、環境に関心の高い市民のおひとりでした。



「エコ・ウォーク」のワッペン

「いちのみやエコ・ウォーク」登録者募集中

詳しくは、下記事務局まで

## 私たち一人ひとりができること

### 豊かな地球環境を

### 次世代に引き継ぐために

今日、問題となっている地球

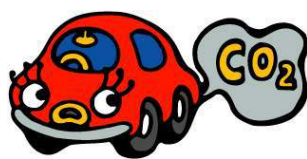
温暖化・オゾン層の破壊・熱帯林の減少・生物多様性の低下など、地球規模の環境問題は、日常生活を送る上では、あまり実感がわかない問題かもしれませんが、年々、深刻さを増しています。

豊かな地球環境を永く後の世代に引き継ぎ、持続的発展が可能な循環型社会を築き、さらに生活の質を高めるために、私たち一人ひとりにできることを考えてみたいと思います。

入るようにならしましょう。

### 運転中じゅわんじゅん

※ タイヤに空気圧は適正に保つように心がけましょう。  
※ アイドリングは、できる限りしないようにしましょう。



すべてのことを一人で行う

ことはできませんが、現在の環境問題は、私たちの日常生活が原因となっているものが多く、その解決のためには、身近な環境問題に目を向け、環境に配慮した生活を送り、環境の質の向上のために行動することが求められています。

### 家庭じゅわんじゅん

※ 電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネタイプのものを選びましょう。

※ 冷房機器は室温28℃、暖房機器は、室温20℃を目安に調整しましょう。

※ お風呂は、間隔をおかずに